

# 新副町長に 榊憲次氏が就任

平成29年第2回議会臨時会において、榮信一郎前副町長の退任に伴い、榊憲次氏を副町長に選任する議案が同意され、榊憲次氏が8月23日付けで副町長に就任しました。

榊副町長は、昭和52年4月から平成28年3月の定年退職までと平成28年4月から平成29年3月までの再任用期間の計40年間、役場職員として従事。その間、総務課を中心に土木課や企画課などを経て、平成20年4月から鹿児島事務所長として県内外への町のPRや鹿児島県をはじめとする関係機関との連絡調整をされてきました。また、平成22年4月から生涯学習課長として、平成26年4月から町民課長として、教育・文化の振興や子



ども・子育て支援制度の拡充に努められてきました。

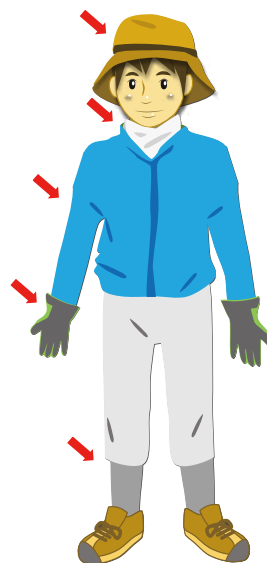
8月23日には、役場本庁舎前で登庁式が行われ、多数の職員に迎えられました。職員から花束を受け取った榊副町長は、「地方自治体の行財政を取り巻く環境は厳しい状況でありますが、職員一丸となって各種施策に取り組み決意ですの

問 企画振興課 電話 (84)3162

## 「ダニ」にご注意ください!

### 山や草むらでの野外活動の際は、ダニに注意しましょう

春から秋にかけてキャンプ、ハイキング、農作業など、山や草むらで活動する機会が多くなる季節です。野山に生息するダニに咬まれることで重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)、ダニ媒介脳炎、日本紅斑熱、つつが虫病、ライム病などに感染することがあります。



### ダニに咬まれないためのポイント!

- 肌の露出を少なくする ⇒ 帽子、手袋を着用し、首にタオルを巻く等
  - 長袖・長ズボン・登山用スパッツ等を着用する ⇒ シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中
  - 足を完全に覆う靴を履く ⇒ サングル等は避ける
  - 明るい色の服を着る(マダニを目視で確認しやすくするため)
- ※上着や作業着は家の中に持ち込まないようにしましょう  
 ※屋外活動後は入浴し、マダニに咬まれていないか確認をしましょう (特に、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏、胸の下、頭部(髪の毛の中)などに注意!)

### ダニに咬まれた時の対処法!

無理に引き抜こうとせず、医療機関(皮膚科など)で処置(マダニの除去、洗浄など)をしてもらいましょう。

マダニに咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱等の症状が認められた場合は医療機関で診察を受けて下さい。

【受診時に医師に伝えること】

- ①野外活動の日付け ②場所 ③発症前の行動



厚生労働省  
ダニ媒介感染症

